

障害者制度改革の推進のための基本的な方向

(骨 子)

はじめに

1. 我が国の障害者施策の経緯

- 1) 戦前
- 2) 戦後直後
- 3) 1960年代
- 4) 1970年代
- 5) 1980年代から1990年代前半
- 6) 1990年代後半から現在まで
- 7) 総括

2. 国際動向と障害者権利条約

- 1) 世界人権宣言と条約化に向けた努力
- 2) 障害に関連した国際連合の動き
- 3) 障害に関連した諸外国の動き
- 4) 障害者権利条約

3. 障害者制度改革

- 1) 障害者制度改革に向けた動き
- 2) 障害者制度改革に関する審議の経過

障害者制度改革の基本的考え方

1. 「権利の主体」たる社会の一員
2. 「自己選択・自己決定」の尊重
3. 「差別」のない社会づくり
4. 「社会モデル」的観点からの新たな位置付け
5. 「共生社会」の実現

障害者制度改革の基本的方向と今後の進め方

1. 全体的な当面の進め方

- 1) 平成22年内の進め方
- 2) 平成23年以降の進め方

2. 基礎的な課題における改革の方向性

- 1) インクルーシブな社会の構築
- 2) 障害の捉え方
- 3) 障害の定義
- 4) 差別の定義
- 5) 障害の表記

3. 重点課題(3つの柱)における改革の基本的方向と今後の進め方

- 1) 障害者基本法の抜本的改正
- 2) 障害を理由とする差別の禁止
- 3) 障害者総合福祉法

4. 個別分野における改革の基本的方向と今後の進め方

- 1) 労働及び雇用
- 2) 教育
- 3) 所得保障
- 4) 医療
- 5) 建物利用・交通アクセス
- 6) 情報アクセス・コミュニケーション保障
- 7) 障害児支援
- 8) 虐待防止
- 9) 政治参加
- 10) 司法手続き
- 11) 国際協力

5. 推進体制に係る基本的方向と今後の進め方